

議決権行使レポート

証券コード 5715

会社名 古河機械金属

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金処分の件	○		
第2号議案 取締役9名選任の件			
宮川 尚久 氏	○		
中戸川 稔 氏	○		
荻野 正浩 氏	○		
酒井 宏之 氏	○		
名塚 龍己 氏	○		
今野 光一郎 氏	○		
手島 達也 氏	○		
迎 陽一 氏	○		
西野 和美 氏	○		
第3号議案 監査役2名選任の件			
三影 晃 氏	○		
矢野 正敏 氏	○		

上記の推奨をした理由

- ・第1号議案 剰余金処分の件：賛成
〈参考〉

	2020	2021	2022	2023
一株当たりの配当(円)	50	50	50	50
連続配当性向(%)	44.6	26.2	30.1	30.9

ISSによると「配当性向が15%~100%の場合、通常は賛成を推奨する。」とあり、今年度の古河電機金属の配当性向はその範囲内であるため、問題はないと考える。

- ・第2号議案 取締役9名選任の件：賛成

監査役設置会社に対してISSが反対を推奨する以下の6つの項目について検討す

る。

1. 資本生産性が低く（過去 5 期平均の自己資本利益率[ROE]が 5%を下回り）かつ改善傾向にない場合、経営トップである取締役

→過去 5 期の自己資本比率(%)は、36.3, 36.0, 42.0, 42.3, 44.2 となっており、問題はない。

2. いわゆる政策保有株式の過度な保有が認められる場合（政策保有株式の保有額が純資産の 20%以上の 場合）、経営トップである取締役

→過度な保有は認められず、問題はない。

3. 株主総会後の取締役会に占める社外取締役の割合が 3 分 1 未満の場合、または社外取締役が 2 名未満 の場合、経営トップである取締役

→取締役 9 名のうち社外取締役は 3 名いるので問題はない。

4. 株主総会後の取締役会に女性取締役が一人もいない場合、経営トップである取締役

→女性取締役はいるため問題はない。

5. 親会社や支配株主を持つ会社において、株主総会後の取締役会に占める ISS の独立性基準を満たす社外取締役の割合が 3 分の 1 未満の場合、または ISS の独立性基準を満たす社外取締役が 2 名未満の場 合、経営トップである取締役

→社外取締役が ISS の基準を満たしなくても反対の推奨とはならないため問題はない。

6. 前会計年度における取締役会の出席率が 75%未満の社外取締役

→新任の今野氏を除いた 8 名は 90%を超えており、問題はない。

・第 3 号議案 監査役 2 名選任の件：賛成

監査役の選任について ISS が反対を推奨する以下の 4 つの項目を検討する。

1. ISS の独立性基準を満たさない社外監査役

→この基準を満たさない項目は見当たらず、問題はない。

2. 前会計年度における取締役会もしくは監査役会の出席率がどちらか一方でも 75%未
満である社外監査役

→2名とも新任であり前会計年度における出席率は検討できない。

3. 株主の利益に反する行為に責任があると判断される監査役

→ そのように判断する材料はなく、問題はない。

4. 他社での取締役や監査役としての行動に重大な懸念があり、当会社の監査役として
の適性に大きな懸念がある場合

→そのような懸念は見られず、問題はない。

〈参考文献〉

- <https://www.furukawakk.co.jp> 2023年6月25日
- [Japan-Voting-Guidelines-Japanese \(4\).pdf](#) 2023年6月25日